熊本県体育協会

全国・国際スポーツ大会優勝祝賀会

加盟団体長・理事長会／街頭募金

第69回国民体育大会冬季大会 熊本県選手団成績

競技力向上対策研修会

第69回熊本県民体育祭

平成25年度熊本県総合型地域スポーツクラブ
専門委員会所管事業実施報告

ドーピング防止使用禁止薬リスト　スポーツ少年団団員・指導者募集
総合型地域スポーツクラブ紹介

No.110
熊本県体育協会

国際・全国スポーツ大会
優勝報告会・祝賀会

平成25年国際・全国スポーツ大会優勝報告会・祝賀会を1月19日(日)熊本市中央区のホテル日航熊本で開催しました。

報告会では、優勝者紹介をはじめ、各優勝者等から寄せられた「大会時の映像紹介」も行いました。また、その後優勝者の栄誉を称え盛大に祝賀会を行いました。優勝者を代表して藤間かおり選手（オムロンリレーアンドデバイス株式会社・ハンドボール）が謝辞を述べ、参加者を代表して今後の飛躍を誓いました。

平成25年全国・国際スポーツ大会優勝報告会該当者一覧

	競技会名	氏　名	所　属
水泳	平成25年度 全国中学校体育大会 第53回 全国中学校水泳競技大会	監督　長田　政利	竜南中学校
		選手　高井　雄也	
		選手　神﨑　百恵	泗水中学校
馬術	第47回 全日本高等学校馬術競技大会	監督　園田　淳二	阿蘇中央高等学校教諭
		選手　中島　崇臣	阿蘇中央高等学校
		選手　池田駿一郎	
		選手　榊　遼平	
		選手　田代　まり	
		選手　園田　聖人	
卓球	平成25年度 第58回全国教職員 卓球選手権大会	監督兼選手　米田 留美	大津中学校(選手兼)
		選手　垣田　桃代	八代工業高等学校
		選手　松本　千春	託麻中学校
		監督兼選手　中村 光春	清和小学校
		選手　梅本　玲二	湧心館高等学校
		選手　城野　実	熊本市教育委員会
		選手　堀川　好美	慶誠高等学校
		選手　斉藤　靖博	有明高等学校
		選手　士野　美子	熊本球友会(元日吉小)

	競技会名	氏　名	所　属
剣道	第22回 全国高等学校選抜剣道大会 第60回 全国高等学校体育大会剣道競技大会	監督　米田　敏郎	九州学院高等学校
		選手　漆島　伊織	
		選手　大熊　勇輝	
		選手　山田　凌平	
		選手　曽我　貴昭	
		選手　真田　裕行	
		選手　古閑　章彦	
		選手　澤田　武秀	
	第60回 全国高等学校体育大会剣道競技大会	監督　豊田　瑞樹	阿蘇中央高等学校
		選手　大井　理緒	
	第43回 全国中学校剣道大会	監督　池田　尚子	高森中学校
		選手　水野　義仁	
		選手　板井　赳城	
		選手　澤邊　大護	
		選手　河村晋之介	
		選手　梶谷　彪雅	
		選手　荒木　優陽	
		選手　杉田龍太郎	

	競技会名	氏　名	所　属
ソフトボール	第22回 全日本実年ソフトボール大会	監督　坂井　博文	三友クラブ
		コーチ　北岡　輝昭	
		コーチ　宮本　誠一	
		選手　安武　雄二	
		選手　徳永　誠	
		選手　栫　隆	
		選手　早川　敬二	
		選手　田中　正孝	
		選手　野田　昌男	
		選手　鈴木　賀朗	
		選手　小山　長久	
		選手　宮本　達也	
		選手　北岡　浩昭	
		選手　田中　正光	
		選手　金坂　光祐	
		選手　志水　洋一	
		選手　山内　秀雄	
		選手　飯塚　伸祐	
		選手　川津　祐二	
		選手　樫本　博文	
		選手　中村　登	
	第27回 全日本シニアソフトボール大会	監督　田中　健二	K・Sクラブ
		コーチ　永江　惠一	
		選手　安武　雄二	
		選手　後藤　安芳	
		選手　深川　孝男	
		選手　中村　登	
		選手　末松　友吉	
		選手　中馬　章雄	
		選手　浦本　健蔵	
		選手　植島　隆博	
		選手　志水　洋一	
		選手　上村　盛也	
		選手　林　信次郎	
		選手　髙田　悟	
		選手　片岡英一郎	
		選手　高木　政明	
		選手　大村　国治	
		選手　江藤　進一	
ソフトテニス	第42回 ハイスクールジャパンカップソフトテニス2013	監督　今泉　克	熊本工業高等学校
		選手　坪井　雄太	
		選手　佐藤　大輔	
テニス	第75回 テイジン全日本ベテランテニス選手権2013	選手　勝又　康次	熊本キリンクラブ
バドミントン	バドミントンインドオープン2013	選手　末綱　聡子	ルネサス
		選手　前田　美順	
	日本ランキングサーキット大会	コーチ　本田　和裕	ルネサス
		選手　宮内　唯	
		選手　久後あすみ	
	マレーシアインターナショナルチャレンジ2013	選手　宮内　唯	ルネサス
		選手　久後あすみ	
	平成25年度 第52回全国教職員 バドミントン選手権大会	監督　岩下　元行	玉名市協会
		コーチ　板井　宏基	嘉島西小学校
		選手　江藤　正治	三和中学校
		選手　三次　圭介	中緑小学校
		選手　境　恵司	荒尾第三中学校
		選手　永松勇一郎	玉名女子高等学校
		選手　金子　朝昭	菊水中学校
		選手　田代　昌昭	菊水中学校
		選手　松下　芳朗	桜木中学校
		選手　山　理武和	荒尾第三中学校
		選手　前田　真利	専大玉名高等学校
		選手　桐原　健	常盤学園
		選手　坂崎美奈子	楠小学校
		選手　木下八枝子	桜木東小学校
	第30回 全日本シニア選手権大会	選手　福井　奈美	ＢＪ
		選手　江藤　正治	三和中学校
		選手　歳嶋　廣久	熊商大ＯＢ
弓道	第32回 全国高等学校弓道選抜大会	監督　松野　恵子	熊本学園大学附属高等学校
		選手　内立輪友香	

	競技会名	氏　名	所　属
ハンドボール	高松宮記念杯 第３回全日本社会人 ハンドボール選手権大会 第37回　日本リーグ 第65回 全日本総合ハンドボール選手権大会	監督　黄　慶泳	オムロンリレーアンドデバイス株式会社
		選手　藤間かおり	
		選手　澤田　智美	
		選手　前田　奈美	
		選手　吉田　起子	
		選手　稲葉　由衣	
		選手　小林　彩香	
		選手　藤井　紫緒	
		選手　石立真悠子	
		選手　吉田　薫	
		選手　相澤　莉乃	
		選手　永田しおり	
		選手　山中絵里奈	
		選手　勝連　智恵	
		選手　松本江里加	
		選手　宮川　裕美	
		選手　東濱　裕子	
		選手　小堺　晶子	
		選手　小館　美紀	
		選手　川俣ゆかり	
		選手　若松　美咲	
		選手　松尾　祐依	
		選手　山田　莉裟	
		選手　巻　加理奈	
		選手　古家　美里	
		選手　金　且妍	
柔道	平成25年度 全国警察柔道選手権大会	選手　藤本　正寛	熊本県警察
	第２回アジアグランドマスターズオープン柔道大会第10回記念日本マスターズ柔道大会	選手　上野　清吾	熊本市支部
	5thIJFワールドベテランズ 柔道チャンピオンシップ	選手　小野　頼年	水上村議会議員
相撲	第24回都道府県 中学生相撲選手権大会 第42回全国中学生 体育大会相撲選手権大会	監督　高濱　壽夫	宇土鶴城中学校
		選手　川上　竜虎	
	第６回 全日本成年相撲選手権大会	監督　吉本　隼人	自営業
		選手　内藤　昂	小林クリエイト
		選手　山嶽　渉	
		選手　佐久間幹也	大谷塗装
		選手　岩見　真也	大谷塗装
ボクシング	第83回 全日本アマチュアボクシング選手権大会	監督　西垣祥二郎	開新高等学校
		選手　松野　晋久	
ボート	平成25年度 全国高等学校総合体育大会	監督　内藤　竜一	熊本学園大学附属高等学校
		選手　川野　陽平	
		選手　長尾　泰祐	
	第68回　国民体育大会	監督　早川　斉嘉	晃設工業
		選手　山領　夏実	熊本大学
		選手　山本　彩加	熊本大学
レスリング	2013ジュニアクイーンズ カップ中学生の部 2013沼尻直杯全国中学生 レスリング選手権大会	監督　坂口　秀春	タイガーレスリングクラブ
		選手　井上実奈梨	玉陵中学校
	全国中学選手権大会	監督　坂口　秀春	タイガーレスリングクラブ
		選手　上田　尋也	玉南中学校
銃剣道	第68回　国民体育大会	監督兼選手 田尻竜三	北熊本駐屯地 第42普通科連隊
		選手　角　康大	
		選手　原田　将興	北熊本駐屯地 第８特科連隊
カヌー	平成25年度 全国高等学校体育大会 （カヌー競技大会）	監督　岡本　聡子	水俣高等学校・水俣工業高等学校
		選手　松永あゆり	
		選手　藤井恵理奈	
なぎなた	JOCジュニアオリンピック カップ 第21回 全国中学生なぎなた大会	監督　佐藤あき子	（株）肥後銀行
		選手　坂本　優	帯山中学校
		監督　北島　未智	
		選手　春山りんか	出水南中学校
		監督　佐藤あき子	（株）肥後銀行
		選手　春山りんか	出水南中学校
テコンドー	第６回 全日本テコンドー選手権大会	選手　津田ひかる	熊本学園大学
	第７回 全日本学生テコンドー選手権大会	選手　本田　千尋	熊本学園大学
	第７回 全日本学生テコンドー選手権大会	選手　阪上　弘一	熊本学園大学

加盟団体長・理事長会

１月19日（日）、熊本市中央区のホテル日航熊本において、「加盟団体長・理事長会」を開催し、本会加盟団体長及び理事長等約100名が参加しました。

当日は、本県山都町出身であり、東海大学副学長・全日本柔道連盟副会長を務めておられます山下泰裕氏を迎え「夢への挑戦」をテーマに講演を行いました。スポーツが持つ力や可能性、将来性など含蓄に富む講演は参加者にとって大変有意義な時間となりました。

街頭募金活動

熊本のスポーツを推進するため、県民のスポーツに対する機運を更に高めていただく機会として、１月19日（日）に熊本市下通り・上通りアーケードにおいて、街頭募金活動を実施いたしました。

当日は本会役員、加盟団体をはじめ、ロアッソ熊本、熊本シンクロクラブや熊本ＧＬＯＲＹバレーボールクラブ、スポーツ少年団等の方々にもお手伝いいただきました。また、お忙しい中、日本を代表するアスリートであり本県出身で東海大学副学長の山下泰裕氏も駆けつけてくださり、ご声援をいただきました。

多くの県民の皆様からいただきました心温まる貴重な浄財は、本県のスポーツ振興に充当させていただきます。

御協力、誠にありがとうございました。

第69回国民体育大会冬季大会結団式

平成26年１月21日（火）午後２時から熊本県庁において、第69回国民体育大会冬季大会熊本県選手団結団式を行いました。

◎選手宣誓　手柴 友希　選手
（成年女子スケート競技ショートトラック）
所属：熊本地所（株）

◎旗　　手　山田 雅仁　選手
（成年男子スキー競技ジャイアントスラローム）
所属：東海大学付属星翔高等学校

第69回国民体育大会冬季大会

第69回国民体育大会冬季大会の各競技会が栃木県（スケート・アイスホッケー競技会１月28日（火）～２月２日（日））・山形県（スキー競技会２月21日（金）～24日（月））で開催されました。

本県からも、スケート競技会・スキー競技会に選手団総勢25名を派遣し、全国の精鋭と熱戦を展開しました。

第69回国民体育大会冬季大会
熊本県選手団成績

平成26年２月24日終了時点

ひかりの郷 日光国体

～リンクに競う 夢と感動 広がる未来～

【スケート競技会】栃木県日光市
会期：平成26年１月28日(火)～２月２日(日)
会場：今市青少年スポーツセンター

《総合成績》

	男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
	競技得点	参加得点	合計得点	順　位	競技得点	参加得点	合計得点	順　位
スケート競技	0点	10点	10点	27位	0点	10点	10点	22位
アイスホッケー競技	0点	10点	10点	―	―	―	―	―

やまがた樹氷国体

～樹氷輝き 人つどい 未来につどい未来につなげ 君の元気～

【スキー競技会】山形県山形市
会期：平成26年２月21日(金)～２月24日(月)
会場：蔵王温泉スキー場ハーネンカムコース

《総合成績》

	男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
	競技得点	参加得点	合計得点	順　位	競技得点	参加得点	合計得点	順　位
スキー競技	0点	10点	10点	23位	―	―	―	―

競技力向上対策研修会

11月２日(土)に熊本県立総合体育館において、「平成25年度競技力向上対策研修会」を開催しました。

講話１では、大瀬修平氏（熊本県カヌー協会）がテーマ「私の競技人生」について、講演２では、白井克佳氏（独立行政法人日本スポーツ振興センター）が「国際競技力向上の視点から考える指導者に求められる能力」をテーマにそれぞれ行われました。

その他、第33回九州ブロック大会（主会場：福岡県）及び第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」での成績報告及び分析を熊本県教育庁教育指導局体育保健課が行いました。

大瀬　修平 氏

白井　克佳 氏

第69回熊本県民体育祭

夢への挑戦　灯籠のように光り輝け　山鹿県体

平成２６年９月２０日（土）・２１日（日）

実行委員会会長あいさつ

第 69 回熊本県民体育祭
山鹿大会実行委員会

会長　中嶋　憲正

県民最大のスポーツイベントの熊本県民体育祭が、9月20日と21日の両日、12年ぶりに山鹿市で開催されることになりました。

「夢への挑戦　灯籠のように光り輝け　山鹿県体」をスローガンに掲げ、24の採点競技、10の公開競技が予定されており、本市で、18種目22競技が行われ、熱い戦いが繰り広げられます。

山鹿大会では、スローガンにもありますように、一人ひとりの選手が灯籠のように光り輝く大会となるように取り組んでまいります。

また、市内には、1000 年以上の歴史をもつ良質な温泉「さくら湯」や江戸時代の伝統を受け継ぐ国指定重要文化財「八千代座」、そして菊池川流域には、国指定の装飾古墳をはじめとする古代文化の一大集積地があり、歴史・文化を今に伝えています。

大会を機会に、観光名所や特産品などを、選手や役員の方はもとより、ご観戦や応援でお越しの皆様にもご堪能いただけるものと思います。

実行委員会といたしましても、今回の山鹿大会が、参加される全ての方に喜んでいただき、最高の思い出になるように準備を進めて参りますので、関係機関並びに地元の皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈千人灯籠踊り〉

◆山鹿市会場開催競技

- 陸上競技
- 水泳競技
- 軟式野球
- ソフトボール女子
- 卓球
- バドミントン
- バレーボール
- バスケットボール
- ハンドボール
- サッカー
- 柔道
- 剣道
- 弓道
- 銃剣道
- 空手道
- アーチェリー
- ゲートボール
- グラウンドゴルフ

◆その他会場開催競技

- ソフトボール男子
- ソフトテニス
- バスケットボール女子（一部）
- 相撲
- テニス
- クレー射撃
- ボウリング
- 馬術

◆公開競技

- カヌー
- ラグビーフットボール
- ウエイトリフティング
- ボクシング
- 登山
- セーリング
- ゴルフ
- 体操
- 日本拳法
- ボート

八千代座

百華百彩

さくら湯

装飾古墳館

鞠智城

第69回熊本県民体育祭山鹿大会実行委員会事務局

〒861−0511

熊本県山鹿市熊入町 416 番地（山鹿市総合体育館内）

ＴＥＬ：0968-43-5070　ＦＡＸ：0968-43-0091

スポーツ少年団

日本体育協会が創設したスポーツによる社会教育(体育)を行う、国内最大の青少年組織です！！
その理念は
…「全ての青少年にスポーツの楽しさを！」
「スポーツを通じた青少年のこころとからだの健全育成！」
「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献！」

スポーツ少年団は、全国に３万５千チームあり、団員80万人と指導者20万人の仲間がいます。

スポーツ少年団への加盟

スポーツ少年団への加盟は、１年に１回の登録制です。

・必要人数　　成人指導者１名以上、小学生以上の団員が数名必要です。
・登録方法　１．登録用紙の提出
　　２．登録料の納入
・登録場所
　原則、活動拠点である市町村スポーツ少年団に登録となります。
　※市町村に登録すると、県スポーツ少年団を通じて日本スポーツ少年団に登録されます。
　※登録は、総合型地域スポーツクラブをはじめ、学校部活動やクラブチームなど、スポーツ団体であれば登録可能です。他のスポーツ統括団体との２重登録にはなりませんので、多種多様なチームがスポーツ少年団として登録し、単一スポーツやチームの枠を超えて、交流を深めています。

スポーツ少年団
団員・指導者募集中！

スポーツ少年団の活動は、日ごろは各チームが自主的で主体性を持った独自の活動を展開しております。そして、日ごろの活動に加え、社会活動や文化・学習活動など、様々な交流体験活動を日本スポーツ少年団や本県スポーツ少年団などが開催しております。

活動紹介

※各種事業に参加するためには、スポーツ少年団への登録が必須条件です。

１　国内交流事業
各都道府県の代表が集い、集団宿泊交流大会や、競技別交流大会を実施。

２　国際交流事業
生涯スポーツの先進国であるドイツや、中国のスポーツ青少年団体との団員・指導者の交流。

３　リーダー養成事業
小・中学生の団員をジュニアリーダー、高校生以上の団員をシニアリーダーと定め、リーダーの養成スクールを実施。

４　指導者養成事業
認定員、認定育成員と呼ばれる指導者の養成・研修事業を実施。

スポーツ大会以外の主なイベント

全国・九州ブロックスポーツ少年大会：国内交流事業

日頃の活動はそれぞれの地域・チームで活動する団員が、３泊４日の集団宿泊の中で、スポーツ活動やレクリエーションをはじめ、学習活動や文化体験などを行います。全国も九州ブロックも１年に１回！毎年違う都道府県に訪問し、たくさんのお友達ができます!!

日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣・受入）：国際交流事業

昭和48年から日本スポーツ少年団とドイツのスポーツ少年団との交流が始まり、現在では１年に１回、約３週間のドイツへの訪問と日本への受入を同時に行っております。両国の交流を深めるとともに、外国の文化に触れ、団員の国際的能力を養います。ドイツ訪問は高校１年生以上から22歳までが対象です。まずは、熊本県リーダー会に所属し、スポーツ少年団各種活動のスタッフとして参加してみてください!!

リーダースクール：リーダー養成事業

少年大会と同じように集団宿泊を通じて、小中学生に「ジュニアリーダー」、高校生以上に「シニアリーダー」の資格をあたえるスクールです。

まずは、ジュニアリーダースクールに参加してみてください！

新規事業！

第１回くまもとジュニア アスレティックトライアル開催

～ みんなで楽しくラン♪ジャンプ♪スロー♪ ～

総合型地域スポーツクラブや学校部活動において様々なスポーツをする小学１年生～６年生を対象とした標記事業を開催しました。

参加者は種別（１・２年生、３・４年生、５・６年生の男女別）ごとに競い合い、それぞれが自己ベストに挑戦しました。

種目は、個人の部として短距離走、長距離走、幅跳び、ボール投げを行い、団体の部として、チーム代表リレーを行いました。

それぞれの種別の上位入賞者には賞状・賞品（メダル・トロフィー）が授与されました。

今年度は下記のチームが参加しました。

西合志南野球クラブ（軟式野球：スポーツ少年団）
小川キングリバース（軟式野球：スポーツ少年団）
平成スポーツ少年団（少林寺拳法：スポーツ少年団）
クラブおおづ（陸上競技：総合型地域スポーツクラブ）
うとスポーツクラブ（陸上競技：総合型地域スポーツクラブ）
ＩＺＵＭＩ．Ｂ．Ｂ（陸上競技：一般クラブ）
ＫＵＲＳレッド（陸上競技：一般クラブ）
熊本ＪＡＣ（陸上競技：一般クラブ）
泉ヶ丘（陸上競技：学校部活動）

「平成25年度第26回熊本県スポーツ指導者フォーラム」

平成26年１月11日（土）に熊本市中央区のくまもと県民交流館パレアにおいて、「平成25年度第26回熊本県スポーツ指導者フォーラム」が開催されました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・公益財団法人スポーツ安全協会熊本県支部）

フォーラムには、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツ指導者等、約220名が参加され、講演では、講師の大橋卓生先生（日本スポーツ法学会所属・弁護士）が、「スポーツ現場におけるリスクマネジメント」をテーマとして、スポーツ指導者が現場における心がけと対策を丁寧に参加者に対してプレゼンテーションが行われました。

参　加　者

特に講師への質疑では、各競技の特性や場面に応じた対処等について、参加者から多くの質問が寄せられるなど、関心の高さが伺えました。

また、ワークショップでは、第９回目のテーマとなる「ジュニアスポーツ指導の実態と問題点について」、レスリング協会の三原大典氏、卓球協会の高木珠江氏、ボート協会の内藤竜一氏、本会クラブアドバイザー永田好文ら発表者４名が、事例発表を行い、座長の唐津邦利（本会スポーツ医科学専門委員会委員）を中心に、フロアの参加者を含め、様々な意見交換を行いました。

大橋　卓生 氏

発　表　者

＜体力づくりサポートプログラム＞

12月15日（日）、県民総合運動公園陸上競技場地階トレーニングルームにおいて「体力づくりサポートプログラム」が開催されました。（一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団共催事業）

当日は、柔道、ハンドボール、アーチェリー、レスリングの高校生や一般のアスリート約70名が参加し、「体組成測定」はじめ、体幹トレーニング、更には、中村弘幸先生（別府大学助教）から「競技力向上のための栄養摂取」について栄養講話が行われました。

「平成25年度　ドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会」

平成26年２月22日（土）に熊本市中央区の熊本県薬剤師会館において、「平成25年度競技者支援関係者及び国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会」が開催されました。（主催：公益財団法人熊本県体育協会・共催：公益社団法人熊本県薬剤師会）

講習会には、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日体協公認スポーツドクター、本会トレーナー部会員、薬剤師等、43名が参加され、講演では、講師の冨田　智子先生（公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構　所属）が、「スポーツ現場におけるリスクマネジメント」をテーマとして、ドーピングの現状と対策等、参加者に対してプレゼンテーションが行われました。

質疑応答では、今後の検査の方向性やスポーツファーマシストの関わり等について、参加者から多くの質問が寄せられるなど、関心の高さが伺えました。

冨田　智子 氏

2014年禁止表

世界ドーピング防止規程 国際基準（2014年１月１日に発効）

世界ドーピング防止規程の4.2.2条に従い、すべての禁止物質は「特定物質」として扱われる。但し、禁止物質S1, S2, S4.4, S4.5, S6.aおよび禁止方法M1, M2およびM3は除く。

常に禁止される物質と方法（競技会（時）および競技会外）

■禁止物質

Ｓ０．無承認物質

禁止表の以下のどのセクションにも対応せず、人体への治療目的使用が現在どの政府保健医療当局でも承認されていない薬物（例えば、前臨床段階、臨床開発中、あるいは臨床開発が中止になった薬物、デザイナードラッグ、動物への使用のみが承認されている物質）は常に禁止される。

Ｓ１．蛋白同化薬

蛋白同化薬は禁止される。

１．蛋白同化男性化ステロイド薬（AAS）

ａ．外因性* AAS；例として下記のものがある。

1-アンドロステンジオール（5α-アンドロスタ-1-エン-3β,17β-ジオール）、1-アンドロステンジオン（5α-アンドロスタ-1-エン-3,17-ジオン）、ボランジオール（エストラ-4-エン-3β,17β-ジオール）、ボラステロン、ボルデノン、ボルジオン（アンドロスタ-1,4-ジエン-3,17-ジオン）、カルステロン、クロステボール、ダナゾール（〔1,2〕オキサゾロ〔4',5':2,3〕プレグナ-4-エン-20-イン-17α-オール）、デヒドロクロロメチルテストステロン（4-クロロ-17β-ヒドロキシ-17α-メチルアンドロスタ-1,4-ジエン-3-オン）、デソキシメチルテストステロン（17α-メチル-5α-アンドロスタ-2-エン-17β-オール）、ドロスタノロン、エチルエストレノール（19-ノル-17α-プレグナ-4-エン-17-オール）、フルオキシメステロン、ホルメボロン、フラザボール（17α-メチル〔1,2,5〕オキサジアゾロ〔3',4':2,3〕-5α-アンドロスタン-17β-オール）、ゲストリノン、4-ヒドロキシテストステロン（4,17β-ジヒドロキシアンドロスタ-4-エン-3-オン）、メスタノロン、メステロロン、メタンジエノン（17β-ヒドロキシ-17α-メチルアンドロスタ-1,4-ジエン-3-オン）、メテノロン、メタンドリオール、メタステロン（17β-ヒドロキシ-2α,17α-ジメチル-5α-アンドロスタン-3-オン）、メチルジエノロン（17β-ヒドロキシ-17α-メチルエストラ-4,9-ジエン-3-オン）、メチル-1-テストステロン（17β-ヒドロキシ-17α-メチル-5α-アンドロスタ-1-エン-3-オン）、メチルノルテストステロン（17β-ヒドロキシ-17α-メチルエストラ-4-エン-3-オン）、メチルテストステロン、メトリボロン（メチルトリエノロン、17β-ヒドロキシ-17α-メチルエストラ-4,9,11-トリエン-3-オン）、ミボレロン、ナンドロロン、19-ノルアンドロステンジオン（エストラ-4-エン-3,17-ジオン）、ノルボレトン、ノルクロステボール、ノルエタンドロロン、オキサボロン、オキサンドロロン、オキシメステロン、オキシメトロン、プロスタノゾール（17β-〔（テトラヒドロピラン-2-イル）オキシ〕-1' H -ピラゾロ〔3,4:2,3〕-5α-アンドロスタン）、キンボロン、スタノゾロール、ステンボロン、1-テストステロン（17β-ヒドロキシ-5α-アンドロスタ-1-エン-3-オン）、テトラヒドロゲストリノン（17β-ヒドロキシ-18a-ホモ-19-ノル-17α-プレグナ-4,9,11-トリエン-3-オン）、トレンボロン（17β-ヒドロキシエストラ-4,9,11-トリエン-3-オン）

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

ｂ．外因的に投与した場合の内因性** AAS：

アンドロステンジオール（アンドロスタ-5-エン-3β,17β-ジオール）、アンドロステンジオン（アンドロスタ-4-エン-3,17-ジオン）、ジヒドロテストステロン（17β-ヒドロキシ-5α-アンドロスタン-3-オン）、プラステロン（デヒドロエピアンドロステロン、DHEA、3β-ヒドロキシアンドロスタ-5-エン-17-オン）、テストステロン

および下記の代謝物と異性体が含まれるが、これらに限定するものではない：

5α-アンドロスタン-3α,17α-ジオール、5α-アンドロスタン-3α,17β-ジオール、5α-アンドロスタン-3β,17α-ジオール、5α-アンドロスタン-3β,17β-ジオール、アンドロスタ-4-エン-3α,17α-ジオール、アンドロスタ-4-エン-3α,17β-ジオール、アンドロスタ-4-エン-3β,17α-ジオール、アンドロスタ-5-エン-3α,17α-ジオール、アンドロスタ-5-エン-3α,17β-ジオール、アンドロスタ-5-エン-3β,17α-ジオール、4-アンドロステンジオール（アンドロスタ-4-エン-3β,17β-ジオール）、5-アンドロステンジオン（アンドロスタ-5-エン-3,17-ジオン）、エピ-ジヒドロテストステロン、エピテストステロン、エチオコラノロン、3α-ヒドロキシ-5α-アンドロスタン-17-オン、3β-ヒドロキシ-5α-アンドロスタン-17-オン、7α-ヒドロキシ-DHEA、7β-ヒドロキシ-DHEA、7-ケト-DHEA、19-ノルアンドロステロン、19-ノルエチオコラノロン、

２．その他の蛋白同化薬；例として下記のものがある

クレンブテロール、選択的アンドロゲン受容体調節薬（SARMs）、チボロン、ゼラノール、ジルパテロール

このセクションにおいて、

**「外因性（exogenous）」とは、通常、体内で自然につくられない物質に対して用いる。*

***「内因性（endogenous）」とは、通常、体内で自然につくられる物質に対して用いる。*

Ｓ２．ペプチドホルモン、成長因子および関連物質

下記の物質および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するものは禁止される。

１．赤血球新生刺激物質［エリスロポエチン（EPO）、ダルベポエチン（dEPO）、低酸素誘導因子（HIF）安定薬、メトキシポリエチレングリコール-エポエチンベータ（CERA）、ペジネサタイド（ヘマタイド）等］

２．男性における絨毛性ゴナドトロピン（CG）および黄体形成ホルモン（LH）およびそれらの放出因子；

３．コルチコトロピン類およびそれらの放出因子；

４．成長ホルモン（GH）およびその放出因子、インスリン様成長因子-1（IGF-1）

加えて、下記の成長因子は禁止される。

線維芽細胞成長因子類（FGFs）、肝細胞増殖因子（HGF）、機械的成長因子類（MGFs）、血小板由来成長因子（PDGF）、血管内皮増殖因子（VEGF）、筋、腱あるいは靭帯での蛋白合成／分解、血管新生、エネルギー利用、再生能あるいは筋線維組成の変換に影響を与えるその他の成長因子

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

Ｓ３．ベータ２作用薬

すべてのベータ２作用薬は、関連するすべての光学異性体（例えば、*d*体および*l*体）を含めて禁止される。

但し、サルブタモール（24時間で最大1600μg）、ホルモテロール（24時間で最大投与量54μg）およびサルメテロールが製造販売会社によって推奨される治療法に従って吸入使用される場合は除く。

尿中のサルブタモールが1000ng/mL、あるいは尿中ホルモテロールが40ng/mLを越える場合は、治療を意図した使用とはみなされず、管理された薬物動態研究を通してその異常値が上記の最大治療量以下の吸入使用の結果であることを競技者が立証しないかぎり、違反が疑われる分析報告として扱われることになる。

Ｓ４．ホルモン調節薬および代謝調節薬

下記の種類の物質は禁止される。

１．アロマターゼ阻害薬としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。

アミノグルテチミド、アナストロゾール、アンドロスタ-1,4,6-トリエン-3,17-ジオン（アンドロスタトリエンジオン）、4-アンドロステン-3,6,17-トリオン（6-オキソ）、エキセメスタン、ホルメスタン、レトロゾール、テストラクトン

２．選択的エストロゲン受容体調節薬（SERMs）としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。

ラロキシフェン、タモキシフェン、トレミフェン

３．その他の抗エストロゲン作用を有する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。

クロミフェン、シクロフェニル、フルベストラント

４．ミオスタチン機能を修飾する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。

ミオスタチン阻害薬

５．代謝調節薬：

ａ）インスリン類

ｂ）ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体デルタ（PPARδ）作働薬（GW1516等）、PPARδ-AMP活性化プロテインキナーゼ（AMPK）系作働薬（AICAR等）

Ｓ５．利尿薬および他の隠蔽薬

隠蔽薬は禁止される。隠蔽薬には下記のものが含まれる：

利尿薬、デスモプレシン、血漿増量物質［グリセロール、および以下の物質（アルブミン、デキストラン、ヒドロキシエチルデンプン、マンニトール）の静脈内投与等］

プロベネシド

および類似の生物学的効果を有するもの。但し、歯科麻酔におけるフェリプレシンの局所投与は禁止されない。

利尿薬には、下記のものが含まれる：

アセタゾラミド、アミロリド、ブメタニド、カンレノン、クロルタリドン、エタクリン酸、フロセミド、インダパミド、メトラゾン、スピロノラクトン、チアジド類（ベンドロフルメチアジド、クロロチアジド、ヒドロクロロチアジド等）、トリアムテレン、バプタン類（トルバプタン等）

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの（但し、ドロスピレノン、パマブロムおよび局所使用のドルゾラミドおよびブリンゾラミドは禁止物質には含まれない）。

利尿薬もしくは隠蔽薬と併用して、閾値水準が設定されている物質（ホルモテロール、サルブタモール、カチン、エフェドリン、メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン）をいかなる用量でも使用する場合は、利尿薬もしくは隠蔽薬に加え、閾値水準が設定されている物質についても治療目的使用に係る除外措置が競技会（時）および競技会外の状況に応じて必要である。

禁止方法

Ｍ１．血液および血液成分の操作

下記の事項が禁止される。

１．自己血、他者血（同種血）、異種血又はすべての赤血球製剤をいかなる量でも循環系へ投与するあるいは再び戻すこと。

２．酸素摂取や酸素運搬，酸素供給を人為的に促進すること［過フルオロ化合物、エファプロキシラール（RSR13）、修飾ヘモグロビン製剤（ヘモグロビンを基にした血液代替物質、ヘモグロビンのマイクロカプセル製剤等）が含まれるが、これらに限定するものではない］。但し、酸素自体の補給は除く。

３．血液あるいは血液成分を物理的あるいは化学的手段を用いて血管内操作すること。

Ｍ２．化学的および物理的操作

下記の事項が禁止される。

１．ドーピングコントロールで採取された検体の完全性及び有効性を変化させるために改ざん又は改ざんしようとすることは禁止される。これらには尿のすり替え、尿の改質（蛋白分解酵素等）などが含まれるが、これらに限定するものではない。

２．静脈内注入および／または６時間あたりで50mL を超える静脈注射は禁止される。但し、医療機関の受診過程※、また臨床的検査において正当に受ける静脈内注入は除く。

※JADA 訳注：救急搬送中の処置、外来および入院中の処置を全て含む。

Ｍ３．遺伝子ドーピング

下記の競技能力を高める可能性のある事項は禁止される。

１．核酸のポリマーまたは核酸アナログの移入

２．正常なあるいは遺伝子を修飾した細胞の使用

競技会(時)に禁止される物質と方法

前文Ｓ０～Ｓ５、Ｍ１～Ｍ３に加えて、下記のカテゴリーは競技会(時)において禁止される。

禁止物質

Ｓ６．興奮薬

すべての興奮薬（関連するすべての光学異性体（例えば、d 体およびl 体）を含む）は禁止される。但し、局所使用されるイミダゾール誘導体と2014年監視プログラム*に含まれる薬物は除く。

興奮薬には以下のものが含まれる。

ａ：非特定物質の興奮薬：

アドラフィニル、アンフェプラモン、アンフェタミン、アンフェタミニル、アミフェナゾール、ベンフルオレックス、ベンジルピペラジン、ブロマンタン、クロベンゾレックス、コカイン、クロプロパミド、クロテタミド、フェンカミン、フェネチリン、フェンフルラミン、フェンプロポレックス、フォンツラセタム〔4-フェニルピラセタム（カルフェドン)〕、フルフェノレックス、メフェノレックス、メフェンテルミン、メソカルブ、メタンフェタミン(d体)、p-メチルアンフェタミン、モダフィニル、ノルフェンフルラミン、フェンジメトラジン、フェンメトラジン、フェンテルミン、プレニラミン、プロリンタン

このセクションに掲載されていない興奮薬は特定物質の興奮薬である。

ｂ：特定物質の興奮薬（例示）：

ベンズフェタミン、カチン**、カチノンおよび類似物（メフェドロン、メテドロン、α-ピロリジノバレロフェノン等)、ジメチルアンフェタミン、エフェドリン***、エピネフリン****（アドレナリン)、エタミバン、エチルアンフェタミン、エチレフリン、ファンプロファゾン、フェンブトラゼート、フェンカンファミン、ヘプタミノール、ヒドロキシアンフェタミン（パラヒドロアンフェタミン)、イソメテプテン、レブメタンフェタミン、メクロフェノキサート、メチレンジオキシメタンフェタミン、メチルエフェドリン***、メチルヘキサンアミン（ジメチルペンチルアミン)、メチルフェニデート、ニケタミド、ノルフェネフリン、オクトパミン、オキシロフリン（メチルシネフリン)、ペモリン、ペンテトラゾール、フェンプロメタミン、プロピルヘキセドリン、プソイドエフェドリン*****、セレギリン、シブトラミン、ストリキニーネ、テナンフェタミン（メチレンジオキシアンフェタミン)、トリメタジジン、ツアミノヘプタン

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

* 2014年監視プログラムに含まれる物質（ブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、シネフリン）は禁止物質とみなさない。

** カチン：尿中濃度5μg /mL を超える場合は禁止される。

*** エフェドリンとメチルエフェドリン：尿中濃度10μg/mL を超える場合は禁止される。

**** エピネフリン（アドレナリン）（単独および局所麻酔薬との併用）の局所使用（鼻、眼等）は禁止されない。

***** プソイドエフェドリン：尿中濃度150μg /mL を超える場合は禁止される。

Ｓ７．麻薬

下記の物質は禁止される。

ブプレノルフィン、デキストロモラミド、ジアモルヒネ（ヘロイン)、フェンタニル及び誘導体、ヒドロモルフォン、メサドン、モルヒネ、オキシコドン、オキシモルフォン、ペンタゾシン、ペチジン

※JADA 訳注：このセクションには国内法の麻薬以外の物質が含まれる。

Ｓ８．カンナビノイド

天然（大麻、ハシシュ、マリファナ等）あるいは合成デルタ9-テトラヒドロカンナビノール（THC）およびカンナビノイド様物質（"スパイス"、JWH018、JWH073、HU-210等）は禁止される。

Ｓ９．糖質コルチコイド

糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用はすべて禁止される。

特定競技において禁止される物質

Ｐ１．アルコール

下記の競技において、アルコール（エタノール）は競技会（時）に限って禁止される。検出方法は、呼気分析または血液分析である。ドーピング違反が成立する閾値は血中アルコール濃度0.10g/L と同等の濃度である。

航空スポーツ（国際航空連盟：FAI)

アーチェリー（国際アーチェリー連盟：WA)

自動車（国際自動車連盟：FIA)

空手（世界空手道連盟:WKF)

モーターサイクル（国際モーターサイクル連盟：FIM)

パワーボート（国際パワーボート連合：UIM)

Ｐ２．ベータ遮断薬

特段の定めがある場合を除き、ベータ遮断薬は、下記の競技種目において競技会（時）に限って禁止される。

アーチェリー（国際アーチェリー連盟：WA)（競技会外においても禁止)

自動車（国際自動車連盟：FIA)

ビリヤード（全ての種目)（世界ビリヤード・スポーツ連合：WCBS)

ダーツ（世界ダーツ連盟：WDF)

ゴルフ（国際ゴルフ連盟：IGF)

射撃（国際射撃連盟：ISSF、国際パラリンピック委員会：IPC)（競技会外においても禁止)

スキー／スノーボード（国際スキー連盟：FIS）－ジャンプ、フリースタイル（エアリアル／ハーフパイプ)、スノーボード（ハーフパイプ／ビッグエアー)

ベータ遮断薬としては、下記のものが含まれるが、これらに限定するものではない。

アセブトロール、アルプレノロール、アテノロール、ベタキソロール、ビソプロロール、ブノロール、カルテオロール、カルベジロール、セリプロロール、エスモロール、ラベタロール、レボブノロール、メチプラノロール、メトプロロール、ナドロール、オクスプレノロール、ピンドロール、プロプラノロール、ソタロール、チモロール

2014年禁止表　主要な変更の要約と注釈

常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

禁止物質

国際一般名称（International Nonproprietary Name; INN）の使用

世界保健機構（WHO）の支援を受け、禁止表のいくつかの物質の命名法を国際一般名称（INN）に改定した。利便性を考え、以前の名称は残し、どの物質も削除してはいない。

Ｓ１．蛋白同化薬

- 明白かつ正確にするために、「外因性」と「内因性」の定義を変更した。

Ｓ２．ペプチドホルモン、成長因子および関連物質

- 放出因子が禁止される点を、S2.2、S2.3 および S2.4 で明確にした。加えて、その他の禁止される成長因子は分けて掲載した。

Ｓ５．利尿薬および他の隠蔽薬

- バソプレシンV2 受容体拮抗薬（バプタン類）を利尿薬の例として追加した。

Ｍ１．血液および血液成分の操作

- 科学的正確性のために、allogenic（他者）という用語を導入した。

競技会(時)に禁止される物質と方法

Ｓ６．興奮薬

- 分析技術が向上し、投与された薬物とその代謝物の同定が可能となったため、アンフェタミンやメタンフェタミンに代謝されるいくつかの薬物を再分類した。
  現在MDMAとMDAはドーピング物質として使われる可能性が低いと考えられるので、再分類した。
  カチノンおよびその類似物（メフェドロン、メテドロン、α-ピロリジノバレロフェノン等)、およびトリメタジジンを新たに出現している薬物使用のパターンを反映して追加した。

特定競技において禁止される物質

Ｐ１．アルコール

- 正確を期するため、血中アルコール閾値を説明する文言を変更した。
- 航空スポーツは"Aeronautic"を"Air Sports"に変更し、国際アーチェリー連盟は"FITA"を新しい略語"WA"（World Archery）に変更した。

Ｐ２．ベータ遮断薬

- 国際アーチェリー連盟は"FITA"を新しい略語"WA"（World Archery）に変更した。

2014年監視プログラム＊

下記の物質が2014 年監視プログラムに掲載される。

1．興奮薬：競技会（時）のみブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、プソイドエフェドリン(150μg/mL未満)、シネフリン

2．麻薬：競技会（時）のみヒドロコドン、ミトラギニン、モルヒネ／コデイン比、タペンタドール、トラマドール

3．糖質コルチコイド：競技会外のみ

＊世界ドーピング防止規程(4.5条)：WADAは、署名当事者及び各国政府との協議に基づき、禁止表に掲載されてはいないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質について監視プログラムを策定しなければならない。

2014年監視プログラム　主要な変更の要約と注釈

監視プログラム

- 乱用の潜在的なパターンを知るため、ミトラギニンを監視プログラムの麻薬の項に追加した。

熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

私たち「熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（SCS 火の国クラブネット）」は、県内クラブのネットワーク組織として、クラブの定着・発展、運営に資する情報交換や交流の活性化を図ることを目的に、様々な活動を行っており、現在58クラブ（平成25年度）が加入しています。

常任委員会・理事会・評議員会の開催

本協議会は、協議会の運営及び各種事業の計画や、実施をするために会議を開催しています。平成25年度は、常任委員会を４回、理事会を４回、評議員会を１回開催し、平成26年２月15日（土）に第２回評議員会を開催しました。

これからも、県内クラブの活動の充実、クラブ間ネットワークの構築のため、本協議会ができること、すべきことを全体で考え、事業を展開していきます。

第４回県内クラブ交流大会

平成25年11月24日（日）に、パークドーム熊本で県体協と県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が主催となり「第４回県内クラブ交流大会」を開催しました。

今大会は、中央ブロッククラブ実行委員会が主管となり、企画・運営等の準備が進められました。

クラブ関係者による飲食物の出店のブースの設置や、ニュースポーツ体験コーナーの設置を行い、大会を盛り上げました。

大会には、過去最高の延1,400名の参加があり、盛大に開催することができました。

大会の開催によって、大会への参加者はもとより、準備から当日運営までスタッフで協力しながら進めるため、スタッフ間の交流、ネットワークも深まっています。

今回はテレビニュースや地元新聞にも取り上げられ、総合型クラブのＰＲにもつながったと思います。

今後も、県内総合型クラブの一大イベントとして、更なる交流を図っていきたいと考えています。

平成25年度総合型クラブ育成講師等派遣事業

本会は、総合型地域スポーツクラブとして活動しているクラブと設立準備団体及び本会加盟競技団体を対象に、熊本県内のアスリートやスポーツドクター、スポーツトレーナー、有識者等を講師として派遣し、実技指導や研修・講義を行い、各クラブ及び競技団体事業の活性化と支援体制の充実を図るために、標記事業を毎年行っています。

本年度は２クラブと２競技団体が連携し、１クラブが専門家を招き事業を行いました。

「産山ヒゴタイ・スポーツクラブ」と「熊本県水泳協会」が連携して行った「スイミングスクール」では、山間部で水泳の機会が少ない子どもたちが、この事業を通してバタフライなどの難しい泳法を身につけるとともに、泳力もずいぶん高まりました。

「元気・夢クラブ」と「熊本陸上競技協会」が連携して、美里町内の中学生を対象に行った「中学生陸上教室」では、砲丸投げの指導を受けた女子生徒が、見事宇城管内中体連の代表となり、県大会への出場が叶いました。

「ＮＰＯ法人ｕ＆ｕＮスポ植木」が行った「健康づくり太極拳」は、膝関節痛と腰痛の予防が目的ですが、準備運動、足の運び方、呼吸法、立禅等、参加者のレベルに応じた専門家による10日間の指導により、痛みが和らぐなどの成果が表れました。受講者からは、終了後も継続したいとの要望が出されており、クラブとしてのプログラム化を検討されています。

本事業は次年度も実施予定です！

【総合型地域スポーツクラブ】

誰でも、いつでも、世代を超えて、好きなレベルで、いろいろなスポーツや文化活動を楽しむクラブのことを「総合型地域スポーツクラブ」といいます。

また、地域に根づくよう身近にスポーツや文化活動ができる環境を住民のニーズに応じて自らの力でつくり、永続的に育てていこうとするものです。

熊本県体育協会は地域スポーツの発展、生涯スポーツの推進のため、この総合型地域スポーツクラブの普及・育成、支援活動を行っています。

総合型地域スポーツクラブは、皆さんの身近なところで活動しています。一緒に活動してみませんか？

【総合型地域スポーツクラブ紹介】 ―設立順―

◇スポーツクラブきくよう

1．クラブ紹介

平成13年の県内先陣を切って発足した当クラブは、本年度末を持って満12歳となります。現在326名の会員さんを有し、指導員35名、役員12名で運営しています。

次年度のＮＰＯ法人化を機に組織改革・事業新展開を図り、受動から能動へ、活気に満ちた組織への変革を画策し、更なる進化を遂げたいと考えております。

2．活動プログラム

バレー・ミニバレー・ジュニアバレー・ソフトバレー・ビーチボールバレー・サッカー・ジュニアサッカー・ミニバスケット・合気道・剣道・エアロビクス・女子ソフトボール・バドミントン・ジュニアバドミントン・卓球・太極拳・トランポリン・スポーツチャンバラ・体操・新体操

3．所在地　〒869-1103 菊池郡菊陽町久保田2598

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-233-1520　メールアドレス office@sports-kikuyo.jp

5．ホームページＵＲＬ　www.sports-kikuyo.jp/（担当：後藤健之）

◇上天草スポーツクラブドリームズ

1．クラブ紹介

“百年先の君たちへの贈り物　今できることから創めよう”という大きなスローガンの基、平成14年10月「おおやのスポーツクラブ　ドリームズ」が発足し、平成19年５月クラブの輪を市内へ広げるため、クラブ名を「上天草スポーツクラブ　ドリームズ」へ変更しました。

このクラブの主役は地域の皆様お一人お一人です。スポーツを生活の一部に取り入れ、仲間と共に充実した生活を過ごし、将来を担う子どもたちを地域で育成することも目的とし、日々クラブ活動を行っております。

2．活動プログラム

野球・キッズサッカー・ソフトボール・グラウンドゴルフ・基礎体力・硬式テニス・弓道・バレーボール・ミニバレーボール・ソフトバレーボール・バドミントン・ショートテニス・卓球・フラダンス・ヨガ・リズム体操

3．所在地　〒869-3603　上天草市大矢野町中2289

4．ＴＥＬ　0964-56-4701　ＦＡＸ　0964-56-4702

メールアドレス kamiamakusa-dreams@voice.ocn.ne.jp（担当：下山優子）

◇ＮＰＯ法人うとスポーツクラブ

1．クラブ紹介

平成13年設立、16年法人化、19年より市の指定管理事業を受託し、現在市運動公園、市スポーツセンターの管理業務を行っており、現在会員数約1,000名・32種目38コースの教室を開催、会員外にも８種目のサークル活動を行っています。

５つの理念（スポーツ環境の提供・高齢化社会への対応・健康体力づくりの充実・青少年の健全育成・地域づくり交流）を会員と共に共有し、より良い地域環境づくりを目指し日々活動しています。

2．活動プログラム

【健康維持増進種目】エアロビクス・気功・ジュニア社交ダンス・フラダンス・社交ダンス

【屋外種目】ソフトボール・サッカー・ソフトテニス・テニス・グラウンドゴルフ・陸上（体育教室）・ウォーキング・ペタンク・ヨット

【屋内種目】バウンドテニス・アーチェリー・卓球・バレーボール・ミニバレーボール・バドミントン・ボウリング・バスケットボール・ミニバスケットボール・ハンドボール・ソフトバレーボール・フットサル

【武道種目】空手・剣道・柔道・テコンドー・相撲

【サークル活動】貯筋運動・ニコニコステップ運動・ストレッチポール健康教室・３Ｂ体操・太極柔力球・チアダンス・カワイ体操教室・ベリーダンス・32種目38コース（主に年齢分け）８サークル（会員外も対象）

3．所在地　〒869-0432　宇土市旭町504宇土市民体育館内

4．ＴＥＬ　0964-23-3493　ＦＡＸ　0964-23-5148　メールアドレス　info@uto-sc.jp

5．ホームページＵＲＬ　http//uto-sc.jp　ブログ http//utosc.otemo-yan.net（担当：米本敦哉）

◇クラブにしごうし

1．クラブ紹介

私たち、クラブにしごうしは設立12年目を迎えるクラブです。40代のフレッシュな会長とマネージャー、そして心強い行政職員との連携で約450名の会員さんと共に活動を行なっております。

今年はこれまでの16種目に加え、新しく４種目の教室も立ちあがる予定です。また人気のプール教室は定員が倍増しました。子どもから大人まで、みんなが楽しみながら健康と笑顔あふれるクラブづくりを目指しています。

2．活動プログラム

バドミントン・ジュニアバドミントン・ジュニアサッカー・ジュニアサッカー初級クラス・卓球・バウンドテニス・ミニバレー・グラウンドゴルフ・硬式テニス・ソフトテニス・親子体操・弓道・アクアビクス・子ども水泳教室・水中運動教室・ヘルシーエアロビクス・タグラグビー・バトン教室・わらべうたベビーマッサージ・すくすくふれあい体操

3．所在地　〒861-1104　合志市御代志1661-16　御代志市民センター内

4．ＴＥＬ　080-5202-2454（クラブ専用携帯）　ＦＡＸ　096-242-4896

メールアドレス　club2454club2454@yahoo.co.jp

5．ホームページＵＲＬ　http://sougougata.jimdo.com/（担当：伊藤智代）

◇日吉地域総合型スポーツクラブ

1．クラブ紹介

本クラブは、いつでも、だれでも気軽に参加できるスポーツクラブを合言葉に、平成13年に設立し、日吉中学校区（日吉・日吉東校区）をエリアとする３つの学校の体育施設を中心に、18種目のプログラムが組まれています。また、それぞれの種目に指導員が配置され初心者でも用具がなくても手軽に取り組めるような体制がとられています。会員数は、現在約580名、子どもから高齢者まで、日曜日を除く毎日スポーツを楽しんでいます。

2．活動プログラム

ミニバレー・卓球・バドミントン・ショートテニス・女子バレーボール・健康体操・グラウンドゴルフ・ソフトボール・サッカー・男子バレーボール・市Ｐバレー

【小学生対象】

空手道・バレーボール・バドミントン・少林寺拳法・サッカー・野球・中学生バレーボール

3．所在地　〒861-4101　熊本市南区近見５丁目1-1　日吉東小学校体育館内

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-323-3160

メールアドレス　tkousuke@s7.kcn-tv.ne.jp（担当：田中恒典）

◇ＮＰＯ法人クラブおおず

1．クラブ紹介

クラブおおづは、平成15年４月に県内７番目の総合型地域スポーツクラブとして設立し、平成20年には、法人格を取得し「NPO法人クラブおおづ」となり今年で12年目を迎えました。

設立当初は、ジュニアの活動が中心でしたが、現在では、ジュニアはもちろん社会人まで幅広い方々が会員となり、年間を通じた活動及び登山、スキー等短期の教室並びにバドミントン大会等の各種大会を開催しています。

また、今後は、町との協働による健康づくり事業や体育協会との協働による小学校の体育サポート事業などを積極的に展開し、『人と人とのつながりを大切に！』町民のニーズに応えられるクラブを目指して活動していきたいと思います。

2．活動プログラム

【ジュニアクラブ】サッカー・ミニバスケット・エアロビクス・陸上・バドミントン・バレーボール・ソフトテニス・ハンドボール・軟式野球

【サークル】エンジョイ・テニス・ボウリング・バドミントン・卓球・エアロビクス・ソフトエアロビクス・太極拳・ナイト太極拳・ミニバレー・ヨガ・英会話・フレンズ（クラブサポート）

3．所在地　〒869-1217　菊池郡大津町森1000　運動公園競技場内

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-294-2922

5．ホームページＵＲＬ　http://clubozu.com（担当：斎藤陽子）

◇ＮＰＯ法人桜木ふれあいスポーツクラブ

1．クラブ紹介

桜木中学校校区における総合型スポーツクラブとして設立13年目を迎えます。

子どもから高齢者まで、それぞれの興味・関心や適性・能力等に応じたスポーツを楽しみながら、「青少年の健全育成」と「健康で明るく、人に優しいまちづくり」を推進してまいりました。

現在は桜木中、桜木小、桜木東小内の施設を利用した夜の活動が中心ですが、水泳・バドミントンなどのスポーツ教室や、各種目の交流大会、年に１度、地域住民の親睦と啓発を兼ねたスポーツフェスタも開催しています。

2．活動プログラム

バウンドテニス・ソフトテニス・バドミントン・バスケットボール（一般・女子）・ママさんバレー・ミニバレー・卓球・書道・Jrバドミントン・Jrバレー・ミニバスケット・キッズバスケット・子ども剣道・キッズサッカー

3．所在地　〒861-2101　熊本市東区桜木２丁目16-25

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-365-1338　メールアドレス　sfsc@sakuragi-furesupo.or.jp

5．ホームページＵＲＬ　http://www.sakuragi-furesupo.or.jp（担当：桝田康代）

◇玉南コミュニティクラブ

1．クラブ紹介

会員数130名程度の小さなクラブです。会費と小・中学校の体育館鍵の管理謝金で運営しています。小・中学校の施設だけですので土曜日の太極拳以外は全て夜の活動となります。

念願だった中学校の体育館が大きく建て替えられ、今まで一日一種目しか出来なかったのが、毎日複数のプログラムが出来るようになり、親子での参加が増えてきています。

2．活動プログラム

バドミントン・ワンバウンドふらば～るボール・バレー・サッカー・太極拳・太極柔力球・バスケットボール・ソフトバレー（大人・子ども）・伊倉二〇加（小学生）

3．所在地　〒865-0044　玉名市片諏訪280　ひたや内

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　0968-72-3444（担当：日田匠）

◇ほくぶ総合スポーツクラブ

1．クラブ紹介

本クラブは、平成15年10月に発足し、昨年、創設10周年を迎えました。

設立以来、「生涯スポーツの推進」「スポーツを通した青少年の健全育成」「健康で明るい人に優しいまちづくり」の実現を目指して活動に取り組んでいます。

現在会員数は、550名ですが、更に会員確保のために、新しい種目の導入や子どもから高齢者の方々が、気軽に参加できるようなクラブ運営に取り組んでいきたいと思っています。

2．活動プログラム

【一般対象】バドミントン･バレーボール･ミニバレー･ソフトバレー･ビーチボールバレー･卓球･硬式テニス･ソフトテニス･ショートテニス･エアロビクス･グラウンドゴルフ･ゴルフ

【小中学生対象】バドミントン･バレーボール･ジュニアサッカー･キッズサッカー･野球･硬式テニス･小中陸上･ソフトテニス･ミニバスケットボール･ニュースポーツ･女子サッカー

3．所在地　〒861-5521　熊本市北区鹿子木町53-1

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-245-3555（担当：加藤貴司）

◇長嶺地域スポーツクラブ

1．クラブ紹介

熊本市東部に位置する「長嶺地域スポーツクラブ」は、長嶺校区・託麻南校区を対象エリアとして、平成15年11月３日に設立しました。昨年が設立10周年にあたり盛大に記念事業を開催しました。

現在23種目に約580名の会員が活動しています。会員の内訳は男性424名、女性156名で、うち小学生が220名余りを占めます。成人の種目で特に「女子バレー」が活躍しており、昨年は全国大会にも参加しブロック準優勝に輝きました。競技スポーツ以外にも、健康スポーツ種目として、フラダンス・３Ｂ体操・太極拳・ヨガ教室を活動しています。

クラブの設立理念である「友・ふれあい・健康」をサポートしながら今後も活動していきます。

2．活動プログラム

ミニバスケット教室・剣道教室・空手教室・サッカー教室・バスケット教室・ラグビー教室・野球教室・少年野球・バレーボール教室・卓球教室・バドミントン・ミニバレーボール・ソフトバレーボール・ショートテニス・女子バレーボール・男子バレーボール・ハンドボール教室・軟式野球・テニス・３Ｂ体操・フラダンス・太極拳・ヨガ教室（以上23種目）

3．所在地　〒861-8039熊本市東区長嶺南7-21-40（長嶺中学校体育館内）

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-360-4044

メールアドレス　nagamine.sports.club@abeam.ocn.ne.jp

5．ホームページＵＲＬ　nagamine-sc.jp/（担当：栗崎幸介）

◇龍田地域なかよしスポーツクラブ

1．クラブ紹介

本クラブは、龍田地域における「健康で幸せ育む龍田町」を理念とし、子どもからお年寄りまで世代を越えて、クラブ名のとおり「なかよく」「たのしく」スポーツを楽しんでいます。

現在、会員数は254名で10種目のプログラムがありますが、平成26年４月からは、中高年層の健康維持のため貯筋運動を取り入れた「健康運動」を、幼児から小学生低学年の運動神経・能力向上のための「キッズトレーニング」も新たにプログラムに加え、地域住民の健康と子どもたちの運動能力向上を目指します。

2．活動プログラム

バドミントン・バレーボール・ミニバレーボール・健康ダンス・グラウンドゴルフ・ソフトボール・ソフトテニス・ジュニア空手・ジュニアソフトボール・キッズサッカー

◇新規（平成26年度）：健康運動・キッズトレーニング

3．所在地　〒861-8006　熊本市北区龍田７丁目８番１号

4．ＴＥＬ/ＦＡＸ　096-339-0250

メールアドレス　nishijima.tetsuro@city.kumamoto.lg.jp（担当：西島徹郎）

◇中央ふれあいスポーツクラブ

1．クラブ紹介

「健康で明るく、生き生き元気なまちづくり」をスローガンに平成16年９月に設立しました。

「仲間とともに、健康で生きがいに満ちた、豊かな生活の実現」と「将来を担う健康でたくましい子どもたちの育成」を共通理念として、荒尾運動公園の施設を中心に、体力づくりの種目、競技力向上を目指す種目、仲間作りのクラブ等それぞれが楽しみながら、450人の会員が活動しています。また、指導者・会員とその家族を対象に交流大会等を開催しています。

2．活動プログラム

【ジュニア種目】卓球･バドミントン･バレーボール･野球･サッカー･テニス･陸上･ミニバスケットボール･タグラグビー･ビーチボールバレー

【成人種目】グラウンドゴルフ･健康体操･社交ダンス･卓球･バドミントン･筋力アップ体操

【文化活動】囲碁･手芸

3．所在地　〒864-0041　荒尾市荒尾4051　荒尾運動公園管理事務所内

4．ＴＥＬ　0968-62-5163　ＦＡＸ　0968-63-0622（担当：荒木春雄）

【総合型地域スポーツクラブのキーワード】

多種目

複数の種目が用意されており、好きな種目を選ぶことができます。

スポーツだけでなく文化活動も含まれています。

多世代

子どもから高齢者まで、誰でも参加できます。

多志向・多レベル

初心者の方から競技的にしたい方まで、様々なレベルや志向に応じて活動することができます。

自主運営

地域住民が主体となり、知恵・汗・お金を出し合って運営します。

受益者負担

クラブ会員は「会費」や「参加費」を払って活動に参加します。

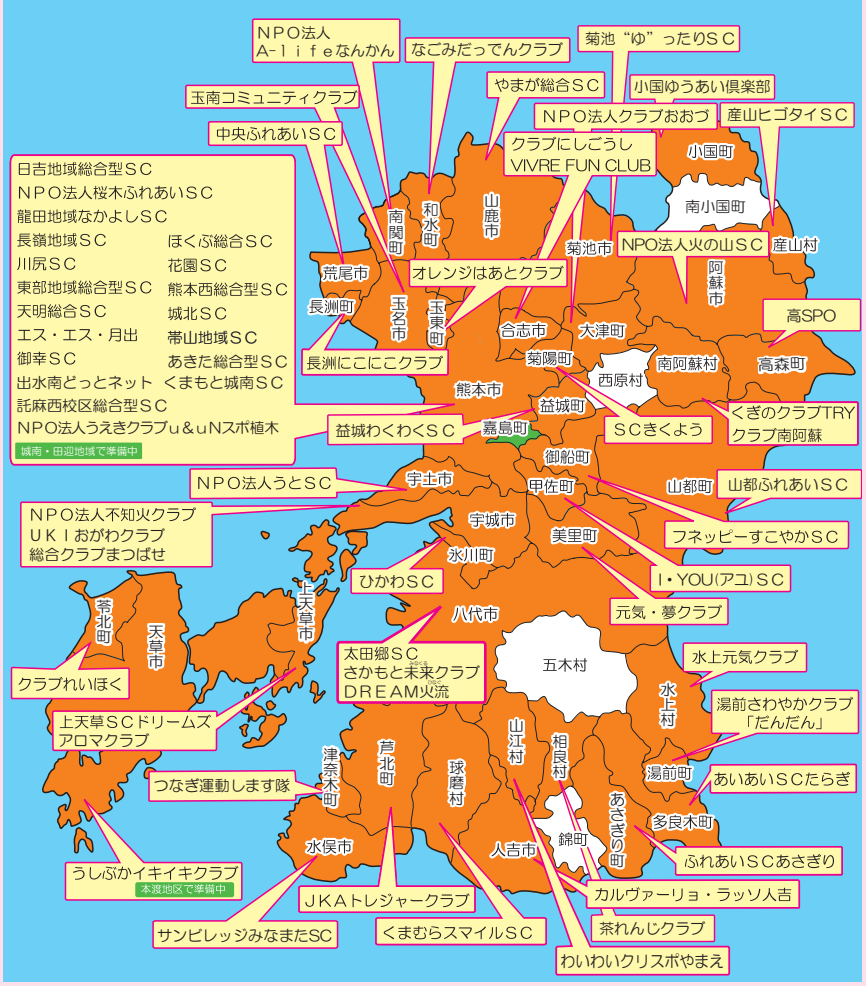
総合型地域スポーツクラブに
関するお問い合わせは
公益財団法人熊本県体育協会
クラブアドバイザー（永田・太田黒）まで
御連絡下さい。

熊本県体育協会における総合型地域スポーツクラブ育成状況

平成２６年２月１８日現在

活動中の市町村・・・・・・・・・・・・・・・・・６５クラブ（１４市、２０町、６村）

設立準備委員会のある市町村・・・・・・・・・・　４地域（2市、１町）



スポ安（あん）くん

いざというときしっかりサポート

心配しなくて大丈夫

頼りになります！

傷害保険　賠償責任保険　突然死葬祭費用保険

スポーツ安全保険®

5名以上の団体でご加入ください。

対象となる事故　団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間　平成26年4月1日午前0時から平成27年3月31日午後12時まで（申込受付は平成26年3月から）

加入区分・掛金・補償額

団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者		補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金（1人当たり）	傷害保険金額 死亡	後遺障害（最高）	入院（日額）	通院（日額）	賠償責任保険支払限度額（免責金額なし）	突然死葬祭費用保険支払限度額
子ども［中学生以下 特別支援学校高等部の生徒を含む。］		スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死（急性心不全 脳内出血など）葬祭費用180万円
		上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外（個人活動など）の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、身体賠償は1人1億500万円	突然死（急性心不全 脳内出血など）葬祭費用180万円
					熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒の場合、保険金額はA1区分と同様					
					100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算1事故500万円	対象外
					熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は対象となりません。					
大人	高校生以上 65歳以上の方も加入できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象となりません。	突然死（急性心不全 脳内出血など）葬祭費用180万円
		スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
		子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可　※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢		危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

スポーツ安全協会　検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

〈（公財）熊本県体育協会内〉

〒861-8012 熊本市東区平山町 2776 県民総合運動公園 陸上競技場 TEL096-213-9015　電話受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く。）

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

http://www.sportsanzen.org

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険（スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険）、賠償責任保険（スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）付帯普通傷害保険賠償責任担保条項））の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら（公財）スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険（株）までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社（担当課）公務第２部公務第１課
TEL 03-3515-4133（平日 9:00～17:00）
〈共同引受保険会社（平成26年４月予定）〉
あいおいニッセイ同和　共栄火災　損保ジャパン　大同火災　東京海上日動　日新火災　日本興亜損保　富士火災　三井住友海上

平成25年12月作成　0792-1304-B13259-201312
1701-1304-B13247-201311